

令和5年(2023年)度年間授業計画表

学年	2	科・系	全学科	単位	2	教科	地歴公民	科目	公共
使用教材	実教出版 詳述 公共								
学習目標	人間の社会のあり方についての見方・考え方を働かせ、現代の諸課題を追及したり解決したりする活動を通して、広い視野に立ち、グローバル化する国際社会に主体的に生きる平和で民主的な国家及び社会の有為な形成者に必要な公民としての資質・能力を育成する。								
単元と内容									
1 学期	社会を作る私達	世界の様々な宗教や思想などについて学びます。先人たちの様々な考え方を、現代世界の諸事情と関連付けながら理解します。							
	人間としてよく生きる 民主社会の倫理								
2 学期	現代の経済社会と私たちの生活	現代の市場や企業、国際化の進展について理解する。							
		雇用問題や消費者保護、社会保障の充実、社会資本の整備などについて考える。							
3 学期	現代の民主政治と政治参加	基本的人権の保障、生命の尊重、自由・権利と責任・義務などについて考える。							
		世論の形成と政治参加の意義(18歳選挙権・18歳成人)について理解し							
		個人と国家について考える。							
評価									
評価の観点		評価の趣旨							
①	知識・技能	現代の諸課題を捉え考察し、選択・判断するための手掛かりとなる概念や理論について理解するとともに、諸資料から倫理的主体などとして活動するために必要となる情報を適切かつ効果的に調べとめる技能を身につけるようにする。							
②	思考・判断・表現	現実社会の諸課題の解決に向けて、選択・判断の手掛かりとなる考え方や公共的な空間における基本的原理を活用して、事実を基に多面的・多角的に考察し公正に判断する力や合意形成や社会参画を視野に入れながら構想したことを議論する力を養う。							
③	主体的に学習に取り組む態度	よりよい社会の実現を視野に、現代の諸課題を主体的に解決しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される。現代社会に生きる人間としての在り方生き方についての自覚や、公共的な空間に生き国民主権を担う公民として、自国を愛し、その平和と繁栄を図ることや、各国が相互に主権を尊重し、各国民が協力し合うことの大切さについての自覚などを深める。							
評価方法	①	②	③	年間時数					
				予定					
	ペーパーテスト 授業時の学習プリント	ペーパーテスト 授業時の学習プリント	ペーパーテスト 授業の振り返り	70 時間					
				1単位=35H					
置賜農業 育てる能力	自己肯定感 主体性 生命 他者理解 協調性 生きる力 知識技能 社会貢献								